

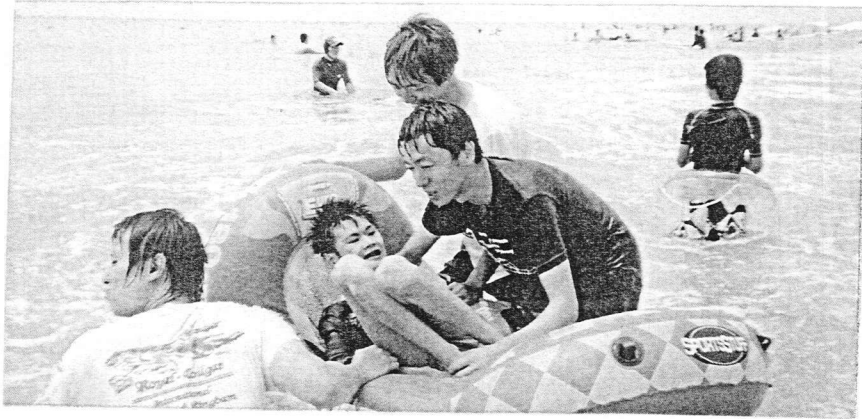
A.J.U

～すべての障害者に社会的自立を！～

1980 第126号

夏と言えば海！！ということで、今年も南知多の山海海岸に行ってきました。1年前には、海を嫌がって楽しめなかったメンバーが今年とはびっきりの笑顔を見せてくれたり、波が高くてボートがひっくり返ってしまったり…いろいろありましたが、それぞれに海を満喫して帰ってきました。

↑
あ、
次の
波にのるよ。



↑
みんなそろって…「たのしいよ。」

12月24日(日) クリスマス会 in 守山区役所講堂 みんな集まれ～!

平成二十九年九月二十六日(毎週火曜日) AJU通関一七五増刊 昭和五十四年八月一日第三种郵便物認可

平成28年度事業報告及び平成29年度事業予定

平成28年度 法人事業報告

平成28年度は、新規事業を開始することではなく、これまでの既存の事業（福祉ホーム愛、重度障害者活動拠点「1980 夢」、指定短期入所事業所 夢、相談支援事業所 ひらげごま、放課後等デイサービス 遊）につきましては、事業を継続していくことと共に、安定した運営、よりよい職員の確保及び養成、サービスの質の向上など観点から、各事業の充実に向けて取り組んでまいりました。従って、大きな変更などはありません。

27年度に開始した事業の一つ、「高齢者」のヘルパー派遣も、少しずつケアマネージャーさんからの事業所への問い合わせも多くなりつつあります。障害とは異なる「認知症」を抱えた人への対応など、新たに学ぶべきことも多く、少しずつ軌道に乗せていけたらと取り組んでおります。

2年目を迎えたもう一つの事業、「放課後等デイサービス 遊」も少しずつ利用児も増え、とても賑やかになってまいりました。社会福祉法人1980のこれからを考えるときに、一番のカギを握る事業になると思います。放課後等デイサービス事業所乱立の中で、厚生労働省による制度の改正が予定されています。社会の情勢や制度の変更などの情報をいち早く得て、変更に対応し、現在は法人内他事業におんぶされている事業運営を、少しでも早く立ち立てることができるようにしていくことが課題です。

ここ数年来の課題である、「重度障害者の新たな地域生活の場」と「高齢者の豊かな終の棲家となる地域生活の場」の確保につきましては、障害者の「グループホーム」施設整備申請と、高齢者の「認知症対応型グループホーム」の運営法人募集に手をあげましたが、どちらも不採択の通知が届きました。障害者の「グループホーム」につきましては、引き続き事業開始に向けて整備に取り組んでいきますが、高齢者の「認知症対応型グループホーム」については、市からの募集がないことには事業実施が出来ない事業であるため、市から募集があった折には、速やかに申請を行いたいと考えております。

他に課題と言えば、世の法人と同様に、当法人ももれなく、人手不足に見舞われております。また、利用者の減少（死亡、施設入所、他事業所への移行）に対応するた

めに、常に新規利用者の獲得にも力をかけていかななくてはなりません。分かり切っていた課題ではありますが、どこも苦勞しているように、中々に難問であります。

社会福祉法人改革が、遂に動き出し、社会福祉充実計画等の作成が求められました。社会福祉法人 1980 の行うべき、「地域貢献」とは一体何なのか、持っている専門性は何なのか、常に問い続けながら、しっかりと自分たちの道を見失わずに歩んで行きたいと思えます。今後とも更なるご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

(職員 小池征司)

平成 28 年度の法人の決算報告の概要は以下の通りです。

収 入		支 出	
介護保険事業収入	216,644	人件費支出	112,923,856
障害福祉サービス等事業収入	143,476,951	事業費支出	7,389,825
借入金利息補助金収入	555,800	事務費支出	18,478,562
経常経費寄付金収入	4,935,000	支払利息支出	1,210,360
受取利息配当金収入	6,126	その他の支出	1,588,893
その他の収入	3,246,700	設備資金借入金元金償還支出	6,332,750
施設整備等補助金収入	4,905,200	固定資産取得支出	8,344,844
施設整備等寄附金収入	2,250,000	積立資産支出	4,600,000
固定資産売却収入	25,000,000	その他の活動による支出	24,000
その他の活動による収入	30,000		
前期末支払資金残高	176,772,070	当期末支払資金残高	200,501,401
合 計	361,394,491	合 計	361,394,491

社会福祉法人 1980 では、昨年度に引き続き平成 29 年度も以下の事業の運営を行います。

- 地域生活支援センター「Heart Link」・・・居宅介護事業（障害者ヘルパー派遣）
訪問介護事業（高齢者ヘルパー派遣）
- 福祉ホーム愛・・・福祉ホーム（地域での生活の場の提供）
- 重度障害者活動拠点「1980夢」・・・生活介護事業（日中活動の場の提供）
- 指定短期入所事業所 夢・・・短期入所事業（緊急時のショートステイ）
- 指定相談支援事業所 ひらけごま・・・相談支援事業
- 放課後等デイサービス 遊・・・放課後等デイサービス（障害児対象デイサービス）



重度障害者活動拠点「1980 夢」



～臨海学習～

一昨年のように、また台風が来やしないかとドキドキしながら当日を迎えましたが、おかげさまで今年はお天気にも恵まれました。学生ボランティアサークルおでんをはじめ、たくさんのボランティアさんに助けていただいて、波乗りやスイカ割りなど、海を楽しむことができました。（ただ、当日は遠くにいた台風の影響で波が少し高く、介助者と一緒にボートから投げ出されてひやひやする場面もありましたが…。）

まだ、学校に通っていらっしゃる重心児のお母さん方に、「重い障害を持ったメンバーと毎年海に行く」というお話をさせて頂くと、「あらあ、大変…」と言われる方、「それはすごい。うちは小さい頃に一度連れて行ってあげたきりだわ。」と言われる方、色々です。

前者の方は、「そんな大変な思いをして、危険を冒してまで海に行きたいとは思わないわ。」と心の中でつぶやかれていたのかもしれませんが。確かに、自分で浮き輪やボートにつかまることができない方たちと一緒にボートで波乗りをするなんて一見すごく無謀なことですよ。

でも、1980では、20年以上にわたって“臨海学習”を毎年行ってきました。「太陽の光に当たって、海の波にさらされて、風邪をひきにくい強い身体作りができればいいなあ…」という目的もありました。でも、何よりも海の波がメンバーにとって他の何にも代えがたい刺激であり、楽しみだったからです。（「ホントに？」と思われる方は、“百聞は一見に如かず”です。一度海に見に来てください！）

“どんなに障害が重くても、障害がない人たちと同じようにいろんな経験がしたい！”と、これからもみんなであちこち出かけていきたいと思います。

（職員：足立由紀）

出前遊戯 おこさまらんち



毎年、保育園や幼稚園へ出向いたり、私たちの活動拠点に来てもらったりして、就学前の子どもたちを、拠点に通われているメンバーが楽しませよう、そしてメンバーのことも知ってもらおうという行事を行っています。それが「出前遊戯おこさまらんち」です。今年はゲームセンターをテーマに、いろんなゲームを園児さんみんなでクリアしてもらおう企画を行いました。

子どもたちが小学校にあがり、ある程度大きくなると、「障害者に優しくしなければいけない」「じっと見てはいけない」など、大人に教えられたルール通りに動こうとします。あまり普段身の回りにはいない、重い障害をもたれたメンバーは、どこか自分と違う特別な存在とってしまうのかな、と感じます。そのため、そういった教育(?)がされていない幼い子どもだからこそ、そして周りに気が向くようになる年齢だからこそ、重い障害をもたれたメンバーをみて、素直に

いろんなことを感じてもらえるのではないかと考え、年長さんを対象に、ゲームや劇などをおりませた企画を準備していきます。

実際、園児さんたちが部屋に入ってくると、今まで自分の身近にはいない車椅子のメンバーの姿に、少し距離をとって、不思議そうにみている子も多くいます。

しかし、園児さんたちがいろんなゲームをしていく中で、メンバーに少し触れたり、メンバーの笑った顔や声を聞いたりしていると、メンバーを見る園児さんたちの目はすぐ変わります。

最後には、笑顔でメンバーと見つめ合い、ハイタッチする園児のさんの姿もみられました。

「いろんな人がいるんだよ。」そんなことを肌で感じたり、知ったりするきっかけになってくれたら嬉しいです。子どもたちが大きくなったとき、私たちがまた種が芽を出してくれたら・・・と願っています。未熟な企画の反省ばかりの私ですが、さて来年は何をしようかな・・・と今から考えたりしています。お世話になった幼稚園・保育園の皆さん、ありがとうございます！
(職員：小池 麻衣子)

～林間学習～



9月、2泊3日で美浜少年自然の家に林間学習に行ってきました。

あいにくの雨で、室内の活動が多くなってしまったり、お楽しみのキャンプファイヤーが夜ではなく昼間に行くことになってしまったり・・・と、色々ありました。が、個性豊かなメンバーが日頃できない活動をする中でそれぞれに何かしらの新しい体験ができたかなあとと思います。また行きたいね！



キャンプファイヤーのゲーム・・・何が出るかな??

バザーのご協力、ありがとうございました！

☆ 白沢盆踊り大会 平成29年 8月 5日(土) 純利益 53,750円

職員募集

重度の障害をもたれた方の一人ひとりの社会的自立に向けて、日中の活動を共に考え、一緒に活動して下さる職員を募集しております。 ※ヘルパーも募集中！

ボランティア募集

メンバーの地域生活をお手伝いして下さりませんか？ちょっとした空き時間で食事作り、送迎等のボランティアをして下さる方を募集しています。

賛助会員募集

1980後援会では、社会福祉法人1980を支援して下さる賛助会員を募集しております。ご協力よろしくお祈いします。

1980 後援会 賛助会費 ・個人：一口3,000円 ・団体：一口5,000円

たすけて募金

平成17年末、法人認可を受け、平成18年7月に福祉ホーム愛がオープンしました。また、平成22年4月には重度障害者活動拠点「1980 夢」の新施設も完成しました。これもひとえに皆様のご支援、ご協力のたまものと心よりお礼申し上げます。

福祉ホームでの、メンバー（利用者）の生活も軌道に乗り、重症心身障害者の地域生活のあり方について、これからもさらに可能性を広げていきたいと考えております。

今後もメンバーの方一人ひとりが、知っている方たちの中で安心して暮らしていけるように、一同一層の努力をいたす所存でございますので変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

<募金振込先> 三菱東京UFJ銀行

支店・番号 小田井支店(238)

口座名 1980 代表 久留島光保子

口座番号 普通預金 1113697

※一口1,000円です。何口でも結構です。

第126号 平成29年9月26日 定価50円

AJU 心身障害児・者の療育、作業、自立施設を作る会 1980

代表 久留島 光保子

名古屋市守山区川東山2301番地 TEL/FAX 052-791-9160

ホームページ 1980.la.cocan.jp